

令和元年度 業務別組織

下記の業務については、共同で業務を執行し連絡調整を行っている。

<奉仕係長が統括>

- 一般サービス
職員体制：奉仕係3名、地区館長
- 雑誌
職員体制：各館2~3名兼任で配置
- 外国語資料
職員体制：各館兼任で1~2名配置
- 予約
職員体制：中央4名（うち1名は兼務）、地区館は2名ずつ（兼務）
- 視聴覚サービス
職員体制：CD所蔵館に2名ずつ配置（兼務）

<富士見図書館長が統括>

- 障害者サービス
職員体制：富士見2名、中央3名・萩山・秋津・廻田各1名（兼任）
- 児童・ティーンズサービス
職員体制：中央7名、富士見2名、萩山3名、秋津4名、廻田3名

<調査資料係長が統括>

- レファレンスサービス
職員体制：中央1名（専任）地区館1~2名（兼任）
* 中央図書館参考資料室カウンターには、研修を受けた職員12名（嘱託5名含む）が交替で入る。
- 地域資料（含む新聞記事収集）
職員体制：中央2名（専任1・兼任1）、各館1~2名（兼務）
- 生活情報サービス
職員体制：中央1名（専任）、各館1~2名（兼任）

<運営係長が統括>

- 督促
職員体制：中央3名、各館1~3名（兼任）

問題資料検討部会

職員体制：奉仕係長1名、地区館長1名、児童サービス担当1名

全生園・ハンセン病資料館との連携

職員体制：奉仕係1名、調査資料係2名、秋津図書館1名